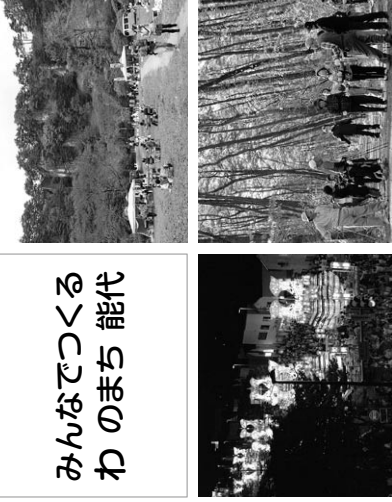




22年度市民意識調査 結果を公表します 1

今回お知らせするのは、能代市総合計画に関連した調査項目である「日ごろ感じていること」「日ごろ心がけていること」の回答状況について、21年度と22年度の調査結果を比較したものです。

20年度からスタートした能代市総合計画には、3つの基本目標のもとに25の政策が掲げられています。さらにその政策ごとに「めざす目標指標」として5年後・10年後の目標数値が定められています。

この目標指標の中には、市民

意識調査により、その数値を確認することになっているものがあります。19年度を基準年として24年度までの5年間、継続的にその数値の推移をみて、調査結果を分析し、取り組みの改善策などを考えていくものです。

この調査の結果を含めて、23年度に設置する市民協働会議では、改めてまちづくり評価を実施する予定です。

※まちづくり評価については、総合政策課(☎89-2142)へお問い合わせください。

この調査は、生活環境や行政サービスなどについて、皆さんが日ごろ感じていることや考えを把握し、今後の各種行政施策に反映するために行っているものです。

今年度の調査結果を、本号と次回1月1日号でお知らせします。

問合せ 広報広聴係 ☎89-2147

■今回お知らせする設問とその内容

■回答状況

【対象 1,200人中、回答者 500人】
回収率 41.7%

●性 別

性	回答数	割合
男 性	226人	45.2%
女 性	263人	52.6%
無回答	11人	2.2%
合 計	500人	100.0%

●職業別

職 業	回答数	割合
農林漁業	19人	3.8%
商工(自営)	32人	6.4%
会社員・団体職員	140人	28.0%
公務員	22人	4.4%
パート/アルバイト/派遣	65人	13.0%
学 生	14人	2.8%
主婦・家事専業	96人	19.2%
無職・その他	101人	20.2%
無回答	11人	2.2%
合 計	500人	100.0%

●年代別

年 代	回答数	割合
10代	10人	2.0%
20代	55人	11.0%
30代	70人	14.0%
40代	91人	18.2%
50代	97人	19.4%
60代	92人	18.4%
70代以上	75人	15.0%
無回答	10人	2.0%
合 計	500人	100.0%

■調査概要

対 象 市内に居住する満18歳以上の男女1,200人

抽出方法 住民基本台帳から、年代別に等間隔、無作為抽出

調査方法 郵送による回答

調査期間 6月28日(月)～7月15日(木)

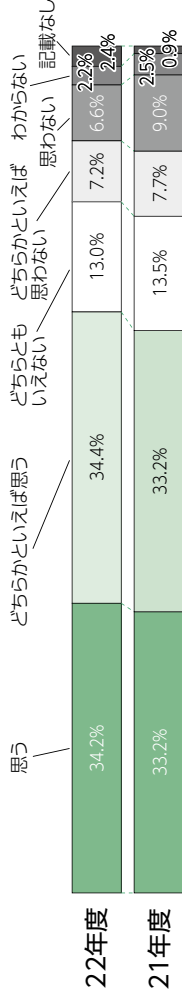
■調査項目

1. 日ごろ感じていることについて
 - ・身近な暮らし ・市の特色
 - ・地域社会 ・行政
2. 日頃心がけていることについて
 - ・身近な暮らし ・コミュニティ
 - ・生ごみの減量・資源化
3. あなた自身のことについて
4. 市政について
5. 市の「花・木・鳥」の制定について
6. インターネットの利用状況について
7. 「広報のしろ」について

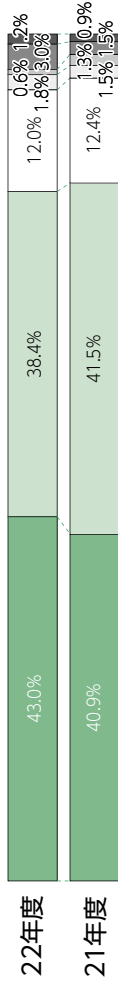
日ごろ、どのように感じているか

【暮らし・地域社会】

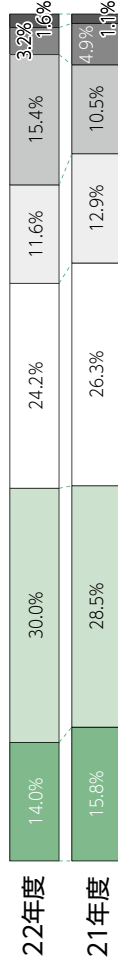
① 飲料水確保・生活廃水処理など衛生的な生活環境は維持されていると思う



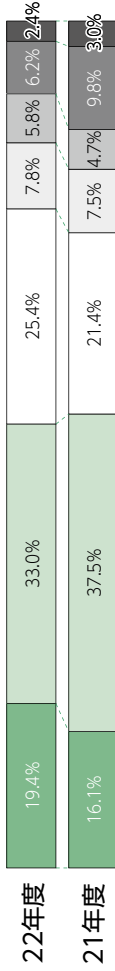
② 地元産の農産物は安全でおいしいと思う



③ 除排雪・清掃活動等、近所・自治会・町内会などで協力し合う体制が整っていると思う



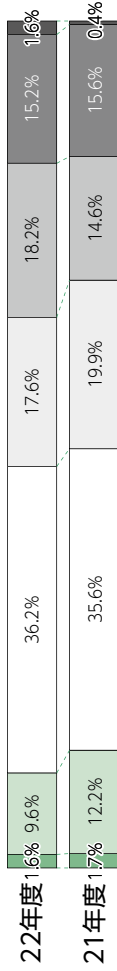
④ 子どもが地区でのびのびと育っていると思う



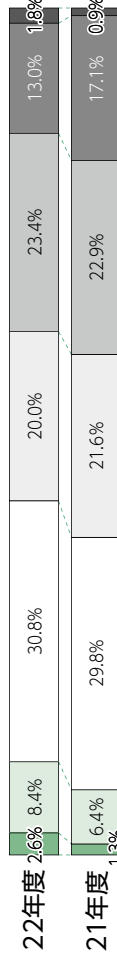
⑤ 子育てについて地域で支え合う雰囲気があると思う



⑥ 障がいを持つ人も社会参加できる環境が整っていると思う

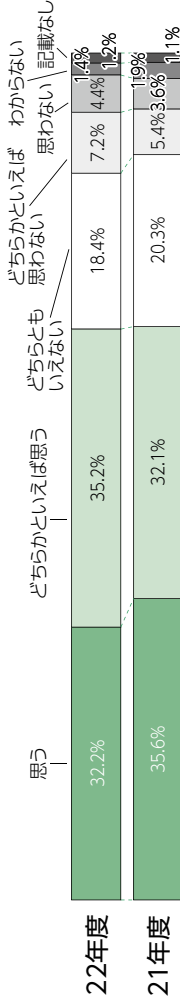


⑦ 性別・国籍などに関わらず、一人ひとりの個性や能力を発揮できる地域になっていると思う

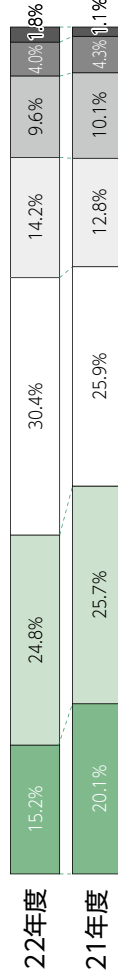


【市の特色】

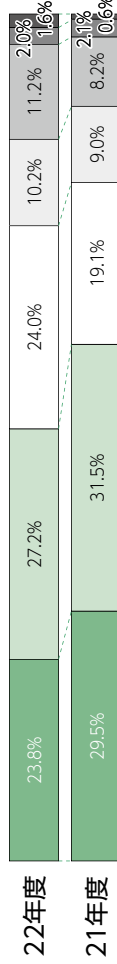
⑧ 米代川やきみまち阪、風の松原などの豊かな自然は他に誇れると思う



⑨ 豊かな自然や特色ある郷土料理など、他に誇れる観光資源があると思う

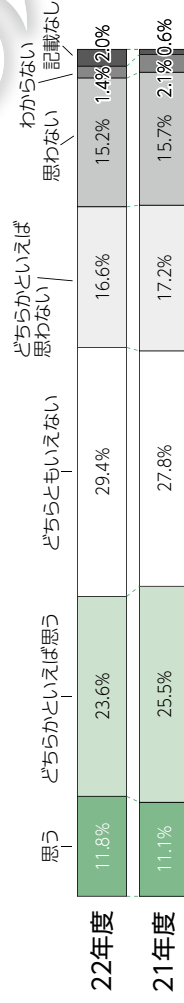


⑩ バスケットの街は他に誇れると思う



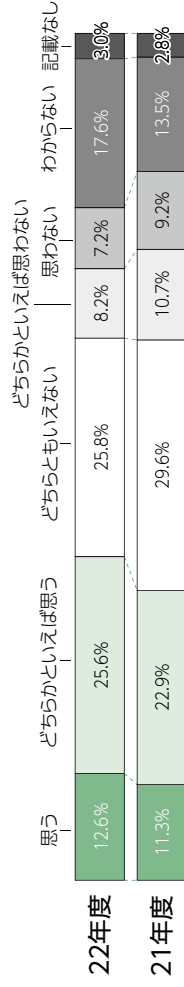


⑪木のぬくもりや木のまことし
ての雰囲気があると思う

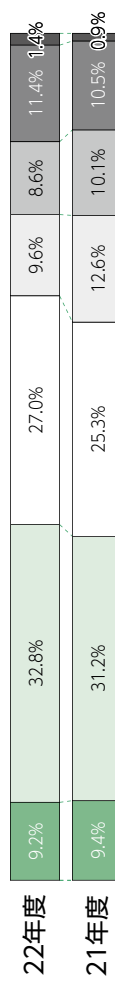


【行 政】

⑫市職員は日頃仕事をよくや
っていると思う



⑬市の財政状況などについ
て情報提供が行われてい
ると思う



【暮らし・地域社会】

①衛生的な生活環境、②地元農産物が安全だと思う人
(「どちらかといえば思う」を含む)が多い。③除雪等の近
所・自治会・町内会等での協力体制は横ばい傾向である。
④子どもがのびのび育つ環境、⑤子育てについて地域で
支え合う雰囲気、⑥障がいを持つ人の社会参加できる環
境だと思う人が減った一方で、⑦一人ひとりの個性や能力
を発揮できる地域だと思う人の割合は増えている。

【市の特色】

⑧豊かな自然を誇りに思う人は多いが、⑨それらを観光資
源と思う人の割合や⑩パスケの街を誇りに思う人の割合は
減っている。⑪木のぬくもり、木のまことしとしての雰囲気がある
と思う人の割合は減っている。

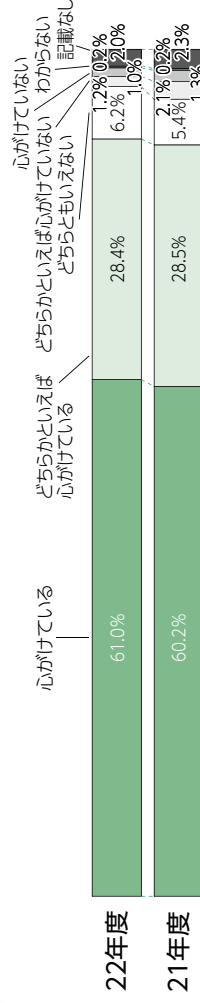
【行 政】

⑫市職員の仕事ぶりや、⑬市の財政状況などの情報提
供を評価する人の割合が増えている。

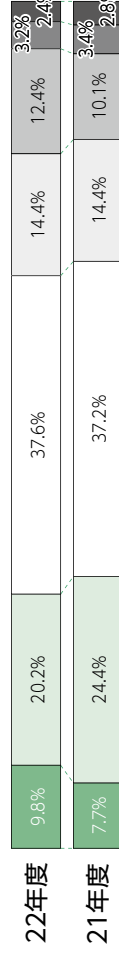
日ごろ心がけて(行って)いるか

【暮 ら し】

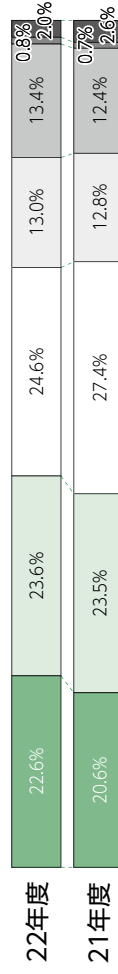
①限りある資源を大切にす
るため、紙類などを資源ごみ
へ分別すること



②地域資源を活用した商品・
製品(白神酵母使用食品、
木材・木工製品等)を利用
すること



③地元商店街や近所の商店
を利用すること



④災害などもしもの場合に普
段から備えること

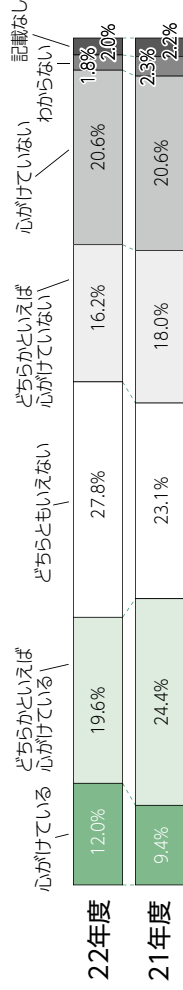


【コミュニティ】

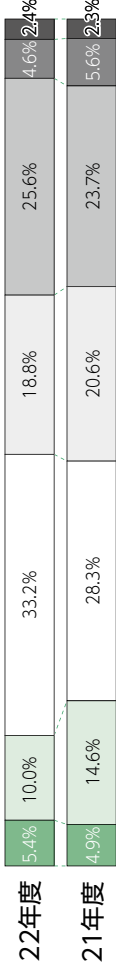
⑤自治会・町内会活動やボラ
ンティア活動など、市民活
動へ参加すること



⑥地区の祭りや七夕・民俗芸能へ参加すること

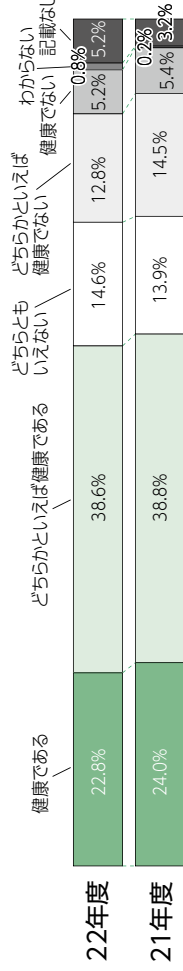


⑦学んだ知識や特技を地区活動や行事などで発揮すること



【健康】

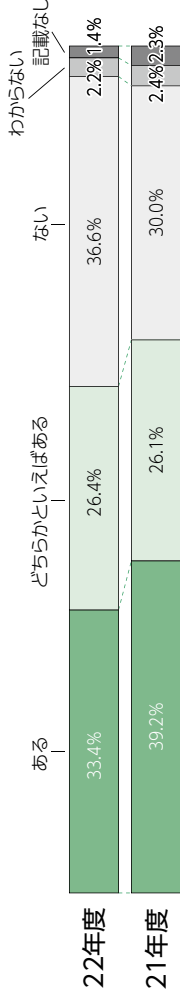
⑧自分自身のからだの健康状態



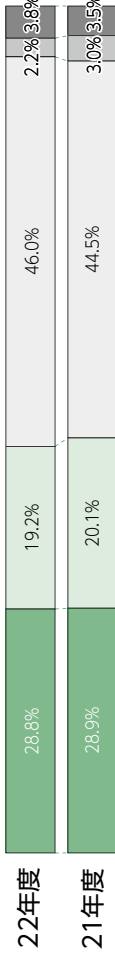
⑨自分自身の心の健康状態



⑩身近なかかりつけ医があるか



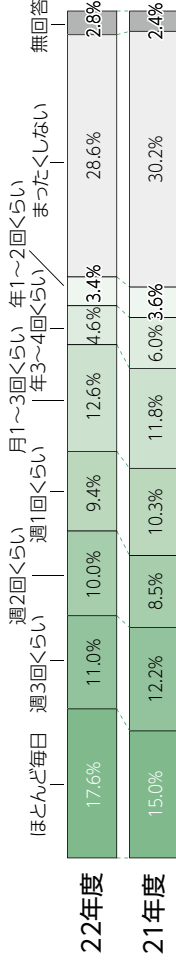
⑪身近なかかりつけ薬局があるか



⑫薬局からもらう「お薬手帳」を活用しているか



⑬どれくらいの頻度で運動・スポーツ(散歩、ラジオ体操等も含む)をしているか



【暮らし】

①資源ごみへの分類、③地元の商店の利用などを心にかけている人(「どちらかというところにかけている」を含む)の割合は増えている一方、②地域資源を活用した商品等の利用は心にかけている人の割合は減っている。

また、④災害などに備える人の割合は増えている。

【コミュニティ】

⑤自治会やボランティア活動などへの参加を心かけている人の割合は横ばい傾向だが、⑥地区の祭りや民俗芸能への参加や⑦知識や特技を地区活動・行事などで

発揮することを心にかけている人の割合が減っている。

【健康】

⑧⑨自分自身のからだの健康状態については、いずれも健康と答えた人(「どちらかといえば健康である」を含む)の割合が減っている。⑩⑪かかりつけ薬局がある人の割合も減っている。⑫お薬手帳の活用については、今年度初めての調査だったが、「もらったことがない」人が半数近くで、「一冊ですべてを管理している」人は27.0%だった。⑬スポーツを週1回以上する人の割合が増え48.0%となった。